

《前橋育英高等学校 アメリカ研修 Day1 (8月16日) 報告書》

ここ数日の天気とは打って変わって、爽やかな出発日の朝を迎えました。続々と大きなスーツケースを持って生徒たちが集まってきます。早朝にも関わらず集合時間前には全員勢揃い！出発式では校長先生から温かいエールをいただき、代表生徒による「恥ずかしがらずに食欲に頑張ってきます」という力強いメッセージに全員が背中を押され、多くの保護者、先生方に見送られバスは学校を出発いたしました。お盆最終日のUターンラッシュはどこへやら、圏央道は貸し切り状態、予定よりも早い午前9時前に成田空港に到着いたしました。時間調整でチェックインまでフリータイムも、「迷うと困るから」と意外にも控えめに近場をうろうろ、ようやくカウンターが開き、今日は有人カウンターにてチェックインです。トラブルなく無事に出国、いざ経由地の韓国・仁川へほぼ定刻で出発いたしました。

仁川では再度手荷物検査を通り、ゲートで約6時間の待機です。ロサンゼルスまでの距離は実は遠ざかっていることに気づいているかの否か、それでも確実にロサンゼルスに向けて気持ちは整っています！仁川発のアシアナ航空 204 便もほぼ定刻で Take Off！途中多少の揺れの洗礼は受けたものの、寝たような、寝ないような、夕食を食べたような、朝食なのか昼食なのか、映画を見たのか、見ないのか、何だかよく分からない11時間を過ごし、それでも長〜い移動を終えて、ようやくロサンゼルスに到着です！

どきどきの入国審査も悲喜こもごもでした。「滞在期間を聞かれて7 years って答えちゃいました。」(拘束されなくて良かったね)、「Apple? Banana? って聞かれたのはなんで??」(アメリカンジョークだね)「何も聞かれずスルーだった」(周りの犠牲あつてのラッキーだね)あまりに順調なため予定時間を大幅に前倒ししての大学到着です。空港で出迎えてくれたハイパーテンションのスタッフ、レイアさんとグリフィンさん到着が早まる旨をファミリーに連絡をしてくれ、すでに待機してくれているファミリーもいれば、慌てて予定を切り上げ迎えにきてくれたファミリーと全員無事合流。それぞれの家庭に向かっていきました。

昨日学校を出てから実に30時間が経ちました。疲れは相当でしょうに、移動中とにかく元気で、周りにも配慮ができる素晴らしい24名です。移動でお腹いっぱいな感じもありますが、明日からプログラムは本格的にスタートです！今日はゆっくり休めますように。



校長先生からエールをいただき



皆を代表して決意表明



みんなで元気に「行ってきまーす！」(まだまだ元気)



滞在時間を5時間半経過した頃の仁川



ロサンゼルス到着！！からのホストファミリーとのご対面♪

